

大阪ガスビルサービスセンター・支社所在地および電話番号

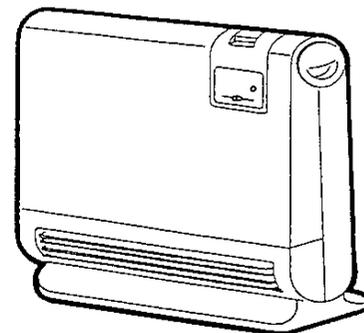
南支社 ☎557 大阪市西成区玉出東2丁目9番41号 ☎大 阪06(652)0001
北支社 ☎532 大阪市淀川区十三本町3丁目6番35号 ☎大 阪06(301)1251
堺支社 ☎590 堺市住吉橋町2丁目2番19 ☎堺 0722(38)1131
北摂支社 ☎569 高槻市藤の里町39番6号 ☎高 槻0726(71)0361
阪神支社 ☎662 西宮市和上町4番11号 ☎西 宮0798(26)3101
東部支社 ☎578 東大阪市稻葉2丁目3番17号 ☎河 内0729(62)1131
京阪支社 ☎573 枚方市西田宮町16番17号 ☎枚 方0720(41)1251
神戸支社 ☎650 神戸市中央区相生町5丁目13番10号 ☎神 戸078(576)5231
京都支社 ☎604 京都市中京区烏丸御池梅屋町358 ☎京 都075(231)8151
奈良支社 ☎631 奈良市学園北2丁目4番1号 ☎奈 良0742(44)1111
和歌山支社 ☎640 和歌山市本町1丁目5 ☎和 歌山0734(31)2481
姫路支社 ☎670 姫路市神屋町4丁目8 ☎姫 路0792(85)2221
東播支社 ☎675 加古川市加古川町粟津29-1 ☎加 古川0794(21)1801
豊岡支社 ☎668 豊岡市三坂町6丁目57番地 ☎豊 岡07962(3)2221
湖南支社 ☎525 草津市追分町字荒畑680の1 ☎草 津0775(62)5311
彦根支社 ☎522 彦根市大東町12-11 ☎彦 根0749(22)3131
(長浜営業所 ☎526 長浜市南呉服町3番4号 ☎長 浜0749(62)7171)
本社ガスビル ☎541 大阪市中央区平野町4-1-2 ☎大 阪06(202)2221
サービスセンター

大阪ガス株式会社

ガスファンヒーター

43-709型

型式名 RC-213-1
RC-213-2



取扱説明書

◎大阪ガス

ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。なお、ご不明な点があればお買い求めの販売店にお問い合わせください。

ごあいさつ

このたびは、大阪ガスのガスファンヒーターをお求めいただきまして、まことにありがとうございました。別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を大切に保存してください。

もくじ

- 機能と特長.....1
- 必ずお守りください。.....2~4
- 各部のなまえと扱いかた.....5~6
- 器具の設置.....7
- 使用方法.....8~9
- 使用時のご注意.....10~11
- 点検・お手入れ.....12~13
- 故障かな?と思ったら.....14~15
- 寸法図.....16
- 仕様.....17
- 保管とアフターサービス.....18~19

換気にご注意

この器具は、強制給排気式(F F式)ではありませんので換気が必要です。

機能と特長

■温度調節機能付

お部屋の温度をお好みの設定温度に自動コントロールする調節機能付です。

■不完全燃焼防止装置付

酸素などによる不完全な燃焼を防止する安全装置付です。

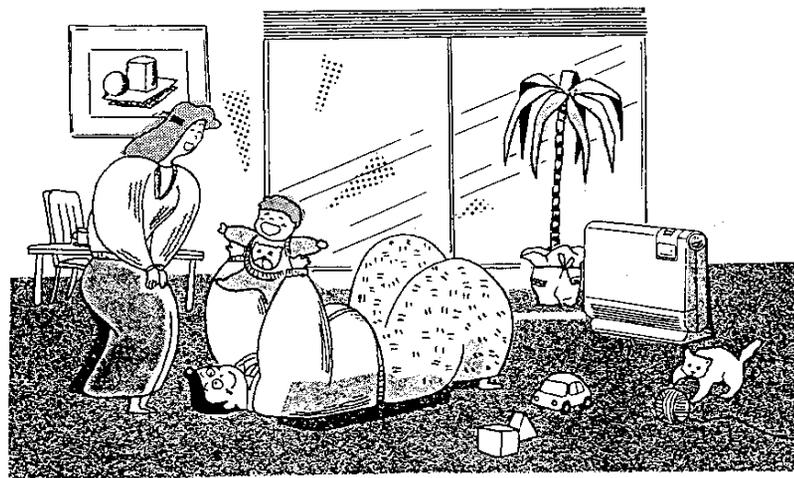
(自動的に消火します)

■セーブ運転機能付

お部屋が暖まると、設定温度を自動的に2℃下げるセーブ運転機能付で経済的です。

■転倒時ガス遮断装置付

器具が転倒したり、激しい衝撃が加わったときなどに作動して消火する安全装置付です。

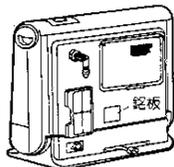


必ずお守りください

安全に正しくお使いいただくために、この項は必ずお読みください。

●使用ガス・使用電源についてのご注意

- 器具本体（銘板）に表示してあるガス（ガスグループ）・電源（電圧・周波数）以外のガス・電源では使用しないでください。



メーカー型式
 ガスの種類およびグループ
 ガス消費量
 使用電源
 製造年月日および製造番号
 製造業者名

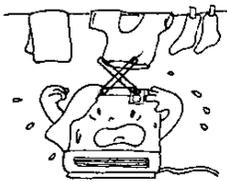
- 都市ガス甲6C
- 都市ガス甲13A
- 都市ガス用6A
- LPGガス用

- ガスの種類には、都市ガスとLPGガスとがあり、都市ガスには、ガスグループの区分があります。
- 電源の電圧と周波数を確かめてください。
 この器具は交流100V・50/60Hz用です。
 お宅の電源の電圧と周波数が一致しているかお確かめください。
- 転宅されたときにも、ガスの種類、電源電圧の一致を必ず確かめてください。

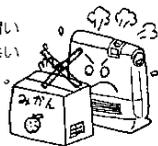
●使用上の注意

■用途について

- 暖房以外の用途（衣類の乾燥など）には使用しないでください。
- 衣類などを器具の上に置いたり、掛けたりしないでください。（異常過熱・火災防止のため）

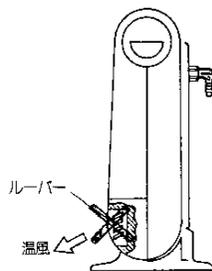


- 温風吹出口の前に物を置いたり、器具の後面をふさいでしないでください。



■温風吹出口のご注意

- 温風吹出口のルーバーの角度をむやみに変えないでください。
 床（カーペットなど）の変色、器具の故障の原因となります。

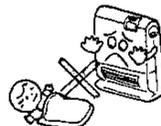


■やけどのご注意

- ご使用中および使用直後は、温風吹出口付近・エアフィルター（大部）には手を触れたりしないでください。
 （特に、小さなお子様がいるご家庭はご注意ください）



- 温風をじかに長時間体にあてないようにしてください。
 （特に乳幼児、お子様、お年寄り、病気の方などがお使いのときは、周囲の方が注意してください）

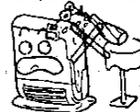


- 小さなお子様が勝手に運転操作をしないようにご注意ください。
- 器具の上に座掛けたり、乗ったりしないでください。



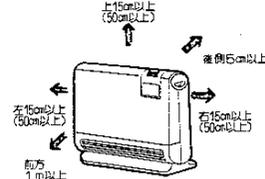
■水ぬれのご注意

- 器具に水は禁物です。花びんをのせたり、水のかかる所で使用しないでください。

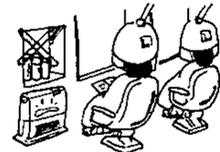


■使用場所についてのご注意

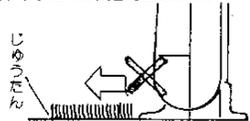
- 家具、壁、カーテンなど燃えやすいものや、引火性のものからは、じゅうぶんに離してください。
 （上・右・左のいずれか一方は50cm以上）



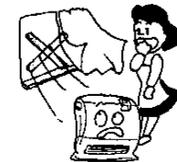
- スプレーや化学薬品を使用する場所および綿ほこりの多い場所では使用しないでください。
 （器具の故障や、腐食性ガスの発生防止のため）



- 毛足の長いじゅうたんの上に置く場合は、敷き板などを敷いて水平にしてください。
 （じゅうたんの変色防止のため）



- 強い風の吹き込む所では使用しないでください。
 炎が風で消えることがあります。



必ずお守りください

●ガス事故防止のために

■ガス漏れ防止

- ガスの接続は、必ず大阪ガス指定のガスコードまたは内径9.5mmのガス用ゴム管をお使いください。
詳しくはP.7参照。
- 使用後は必ず運転スイッチを切り消火したことを確かめてください。
- お出掛けや長時間使用しないときは、ガス元栓も必ず閉めてください。



■ガス漏れに気づいたとき

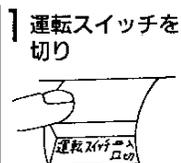
ガス元栓を閉じ、窓や戸を全部あけて、ガスを外へ出してから、もよりの大阪ガス支社にご連絡ください。

■万が一ガスが漏れたときは

絶対に火をつけたり電気器具のスイッチの入・切などしないでください。
(爆発事故防止のため)

●異常時の処置

- ご使用中にふだんと違った状態になったときや、不都合が生じたときは、あわてず次の処置をし、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガス支社に連絡してください。



●日常の点検・手入れ

- 日常の点検・手入れは必ず行なってください。(P.12~13参照)
- 故障または破損したと思われるものは使用しないでください。不完全な修理は危険です。

■火災予防

- 紙・布・異物などを温風吹出口やエアフィルター(大・小)の中に入れてたり、ふさいだりしないでください。



- ヘアースプレーなど引火物を器具の近くで使用しないでください。



- 火をつけたまま、持ち運ばないでください。

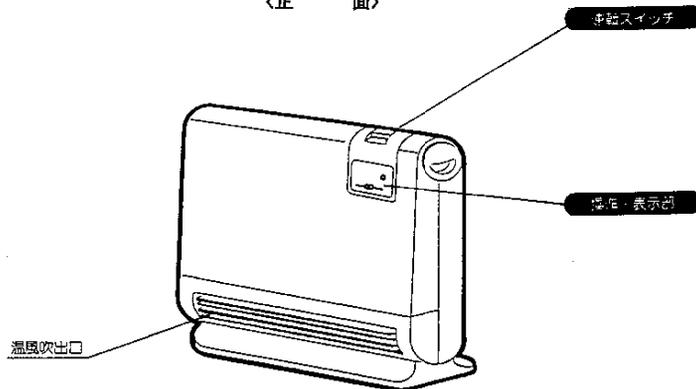
■換気のご注意

- 使用中は30分に1回、1分間程度換気扇を回すか、窓を開けるなどして十分な換気をおこなってください。

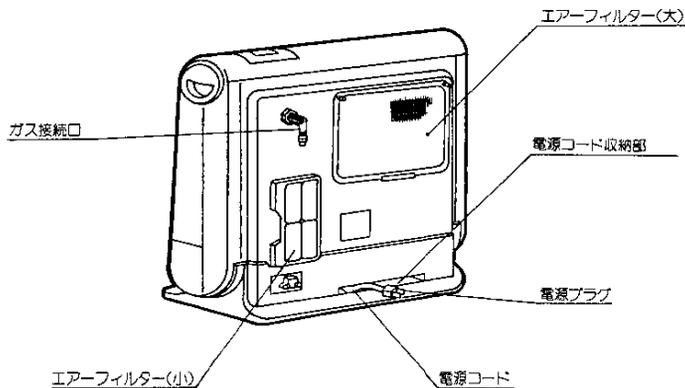


各部のなまえと扱いかた

〈正面〉

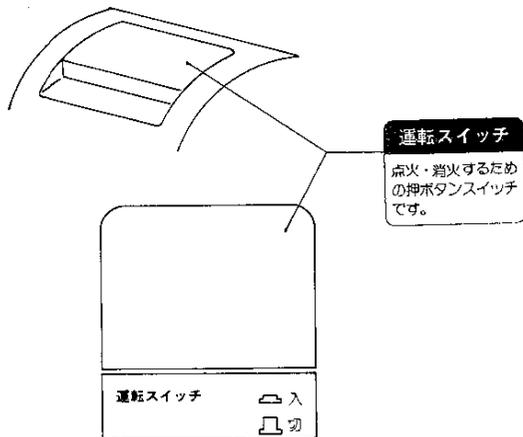


〈背面〉



各部のなまえと扱いかた

〈操作部〉



燃焼ランプ(赤、点灯)

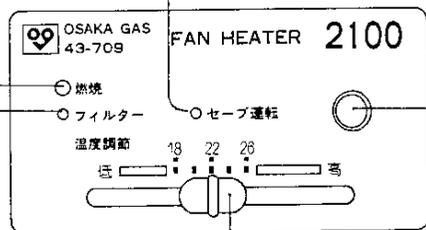
燃焼中であることを示すランプ
です。

セーブ運転ランプ(緑、点灯)

セーブ運転がセットされていることを示す
ランプです。

セーブ運転スイッチ

セーブ運転をセットするた
めのスイッチです。



フィルターサイン(赤、点灯)

フィルターの目づまりをお知らせするランプ
です。

温度調節つまみ

つまみの操作により室
内を設定温度に自動的
に調節するつまみです。

器具の設置

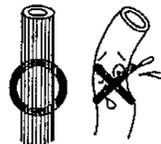
●使用場所についてのご注意

ご使用になる場合は、3ページの「使用場所についてのご注意」をお読みください。

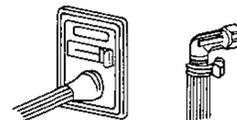
●ガスの接続

●ガスの接続は、必ず内径9.5mmのガス用ゴム管
を使用してください。
ビニール管は使用できません。

ガス用ゴム管 ビニール管



●ガス用ゴム管は、ガス元栓・器具のホースエ
ンドとも赤線まで十分に差し込んで、ゴム管
止めでしっかり止めてください。
ゴム管止めでしっかり止めていないと、知ら
ずにはずれかかってガスもれが生じることが
あり危険です。



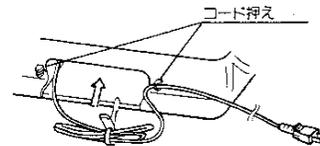
- ガス用ゴム管の器具接続や、ガス元栓接続に、「カチット」を使用すれば、接続が簡単で便利になるだけで
なく、不十分なゴム管接続によるガスもれを防ぐことができます。
- 「カチット」方式の接続は確実に押し込んでください。
- ガスコード(強化型小口径ガスホース)は13A器具のみ使用可能です。

ご注意 ■ガス用ゴム管・ガスコードは

- 燃やさないなどしないでください。
- 折れたりねじれたりしないように、できるだけ短かくして(ガス用ゴム管は3m以内)
使用してください。
- 器具に触れたり、器具の下を通したりしないでください。
- 他の部屋まで延長したり、壁・天井などを通したりしないでください。
- 「カチット」の器具への取り付けは、お買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスシ
ョップ、もしくは大阪ガス支社に依頼してください。

●電源の接続

- 運転スイッチを「切」にし、電源プラグをコン
セントに確実に差し込んでください。
- 電源コードはバンドで束ねて器具背面収納部
に入れておくと、じゃまになりません。
必要な長さだけ引出し、コード押えで固定して
ください。

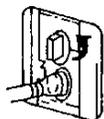


使用方法

点火前の確認と準備

- ガスと電気が確実に接続されていることを確認したのち、お部屋のガス元栓を全開にします。

開ける



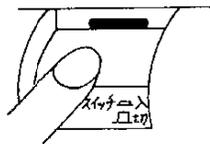
お部屋のガス元栓 (例)

操作の手順

点 火

1. 運転スイッチを赤いラインが見えるまでいっぱい押し込んで手を離してください。

- 「5～10秒」で点火し、燃焼ランプ（赤色）が点灯します。

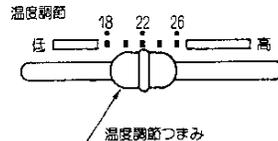


ご 注 意

- 初めてご使用になるときやしばらく使わなかった場合、点火操作をしても配管内に空気があるため1回の操作で点火しない場合があります。点火操作後、約40秒程度たつても点火しないときには自動的に運転を停止します。そのときは再度点火操作を行ってください。
- 点火後、消火後に「コツコツ」「チリチリ」という音がすることがありますが、器具内部の膨張・収縮の音で、何ら心配はありません。

温 度 調 節

2. 温度調節つまみで「低」から「高」の範囲のお好みの温度に合わせます。
 - 約12～36℃の範囲で温度調節できます。数字をめやすにお好みの位置にセットしてお使いください。



- 設定温度に達すると強から弱になります。強燃焼の風量が弱燃焼の時は弱の風量になります。
- 点火後3～4分は室温に関係なく強燃焼を行います。この間は温度調節スイッチを操作しても弱燃焼にはなりません。

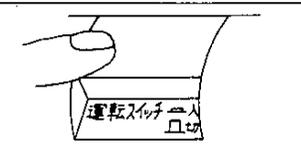
- (注) ●お部屋の構造、設置場所、室外温度などによっては、「低」の位置でも温度が上がっていくことがあります。そのような場合は時々運転スイッチを「切」にしてご使用ください。
- 温度調節つまみのセット温度は、ルームサーモ感温部の温度です。お部屋の温度計とは必ずしも一致しません。あくまでもめやすとご考えてください。

消 火

3. 運転スイッチを押し、「切」にします。
 - すべての表示ランプが消灯します。
 - 操作後、対流用ファンは数分間回転し続けてから停止します。

器具内の温度が低くなるまで風で冷却しているためです。

- (注) 燃焼中、運転スイッチを「入」のままでの電源プラグの引き抜きによる消火や、消火直後の電源プラグの引き抜きは行わないでください。故障の原因になります。

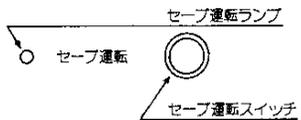


セ ー ブ 運 転

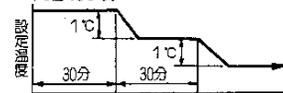
- セーブ運転スイッチを押しします。セーブ運転ランプ（緑色）が点灯します。

セーブ運転の解除方法

セーブ運転スイッチをもう一度押ししますと解除になります。



お部屋の温度が設定温度に到達後、30分かつ設定温度を自動的に1℃低くしさらに30分かつ設定温度を1℃低くします。



- (注) お部屋の構造、設定温度、室外温度などによっては、弱燃焼あるいは、強燃焼のままセーブ運転をしないことがあります。

使用時のご注意

安全装置が作動したときの処置方法

●ハイリミットスイッチ（過熱防止装置）の作動

- エアフィルターが目づまりしたり、温風吹出口に障害物があったりした場合には器具内が異常に過熱します。この場合、自動的にガス通路を閉じ、消火します。
- エアフィルターを掃除し、障害物を取り除いた後、しばらく（5～6分）してから再点火してください。（電源プラグは対流用ファンが回っているあいだは抜かないでください）

●電流ヒューズの作動

- ご使用中なんらかの原因で過電流が流れると、電流ヒューズが切れて、使用できなくなります。点火操作をしてもスパークガとはなりません。修理点検が必要です。
- お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスショップ、もしくは大阪ガス支社にご連絡ください。

●過熱防止用温度ヒューズの作動

- 万一異常過熱したときに、温度ヒューズが作動して消火します。（二重の安全装置）
- この場合は、器具を冷やしても再点火できません。修理が必要です。お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスショップ、もしくは大阪ガス支社にご連絡ください。

●停電安全装置の作動

- 停電時は使用できません。安全装置が作動し、生ガスの放出を止めます。停電中は必ず運転スイッチを「切」にもどし、ガス元栓を閉じておいてください。
- 通電再開後、再点火してください。

●消火センサー（安全装置）の作動

- 使用中にバーナが消えた場合に安全装置が働き、生ガスの放出を防止します。
- ゴム管を踏んだり、ガス元栓が開きたりなかつたときや、強い風が吹いたときなどにおこります。点検後、再点火してください。

●不完全燃焼防止装置の作動

- ガスが正しく燃えるためには、ガスの6～10倍もの空気が必要です。しめきった部屋で長時間使用すると空気中の酸素が減少し、不完全燃焼して、一酸化炭素を発生する危険があります。エアフィルター（大・小）がづまつても同様です。
- このような場合に、不完全燃焼をする前に燃焼を停止する安全装置です。不具合を点検してから再点火してください。

●転倒時ガス遮断装置の作動

- 使用中に器具が転倒した場合、瞬時にガスを遮断し運転を停止させる安全装置です。
- 器具を正しい姿勢に戻し、再点火してください。

ご注意

安全装置が作動したあと、点検して再点火しても、たびたび同じように作動をくりかえすような場合は、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスショップ、もしくは大阪ガス支社にご連絡ください。

点検・お手入れ

日常の点検・手入れ

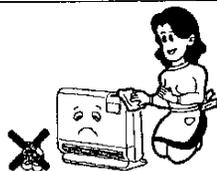
- 器具の冷えているときに、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
- エアフィルター以外の部分は絶対に分解しないでください。

ゴム管の点検

- ゴム管はガス用ゴム管を使用し、器具およびガス元栓ともホースエンドの赤線まで十分差し込んであるか点検してください。
- ゴム管が古くなったり、ひび割れたり、差し込み口がゆるんでいるためにガスが漏れていないかときどき石けん水などで点検してください。

外装のお手入れ

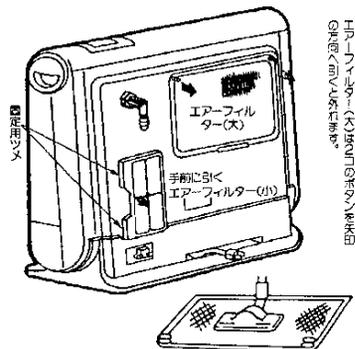
- やわらかい布をぬるま湯でぬらして、よくしぼってからふいてください。
- ベンジン、シンナーなど揮発性のものは絶対にご使用にならないでください。色があせたり樹脂の部分が変形したりします。



エアフィルターのお手入れ

- 1ヶ月に1回程度必ず掃除をしてください。
- フィルターサインが点灯した時は必ず掃除をしてください。

- 1ヶ月に1回程度、次の手順で必ず掃除してください。ごみやほこりがたまると風量が減って暖房効果が悪くなるばかりでなく、そのままご使用になりますと異常過熱の原因となつて運転が自動的に停止することがあります。
- エアフィルター(大)およびエアフィルター(小)は取りはずすことができますのでフィルターの表、裏のほこりを電気掃除機や、はたきでよく掃除してください。

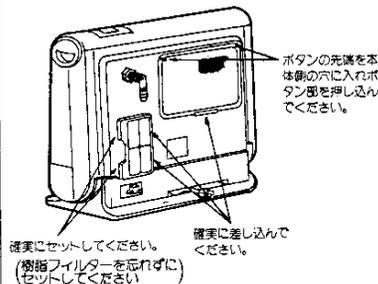


H1A-1100-1 (K) HEATING SYSTEM

- 油などで特に汚れた場合は、洗剤で手早く洗い、水気をよくはらってからじゅうぶんに乾燥させてください。
- 掃除が終わりましたら、確実に取り付けてください。

ご注意

- エアフィルターが目づまりしたり、温風吹出口に障害物があったりした場合には器具内が異常に過熱します。
フィルターサイン点灯後も運転を続けずと器具が自動的に運転を停止することがあります。
エアフィルター(大)および(小)をすみやかに掃除してください。



樹脂フィルターの取扱い方法

- エアフィルター(小)の中に樹脂フィルターが入っています。
- エアフィルターのお手入れをされたときは、樹脂フィルターを忘れずにセットしてください。
 - 樹脂フィルターの取扱いはかるくはかる程度とし、水洗いなどは絶対にしないでください。
 - 油汚れなど樹脂フィルターの汚れがひどい場合、目づまりした場合には、お買い求めの販売店、またはよりの大阪ガスショップ、もしくは大阪ガス社に、樹脂フィルターの取替(有料)をお申し付けください。

温風吹出口のお手入れ

- 1ヶ月に1回以上は、温風吹出口のほこりを電気掃除機などで掃除してください。この場合、必ず対流用ファンが止まってから行ってください。
- 温風吹出口に白い粉が付着することがありますが異常ではありません。やわらかい布でふき取ってください。
- 温風吹出口を強くふきますと、吹出口のルーバーが曲り、温風によって床(カーペットなど)が変色することがありますのでご注意ください。

故障かな?と思ったら

故障かな?と思われたら、ただちに使用を中止し、修理・サービスをお申し付けになる前に一度つづのことをお調べください。

こんなとき お調べいただくこと	原因										処置方法 (理由)	参考ページ	
	電源プラグが差し込んでない	停電している	フィルターサインが点灯している	フィルターサインは消灯している	温風吹出口がふさがれている	設定温度が低い	部屋の窓や戸が開いている	ガス元栓の閉り忘れ	ガス元栓の開きが不十分	ゴム管の接続が不完全			ゴム管内に空気が残っている
ガス元栓の開け忘れ									●			ガス元栓を全開にする	8
ガス元栓の開きが不十分									●			ガス元栓を全開にする	8
ゴム管の接続が不完全									●			ゴム管を確実に接続する	7
ゴム管内に空気が残っている									●			点火操作をくり返す	8
ゴム管の折れまがり・つぶれ									●			ゴム管の折れ、曲りを直す	7
ゴム管のヒビ割れ・穴あき									●			ゴム管を交換する 先を切りつめる	12
電源プラグが差し込んでない	●											電源プラグを差し込む	8
停電している	●	●										停電が再開されるまで待つ	10
フィルターサインが点灯している			●	●								エアフィルターを掃除する	12
フィルターサインは消灯している			●	●								部屋を換気する	4
温風吹出口がふさがれている				●	●							障害物を取りのぞく	2
設定温度が低い				●								設定温度を適正にする	9
部屋の窓や戸が開いている				●								部屋の窓や戸を閉める	—
故障ではありません									●			(点・消火器です)	—
									●			(器具内部の膨張・収縮の音です)	8
										●		しばらく換気しながら使用する (油などが焼けるためです)	—
											●	(内筒を冷やすためです)	9

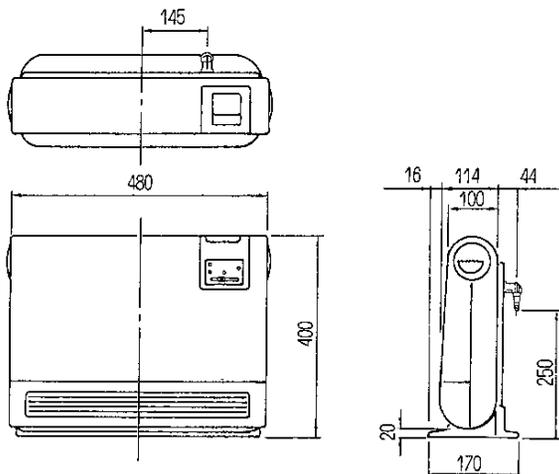
このほかに異常があるときやおわかりにならないときは、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガスショップ、もしくは大阪ガス支社へご連絡ください。

ご注意

不完全な処置は事故のもとになりますので、絶対にお客さまご自身で修理なさらないでください。

寸法図

(単位: mm)



仕様

種別	43-709型			
	都市ガス6C	都市ガス13A	都市ガス6A	LPガス
ガス消費量(kcal/h)	2100	2100	2100	0.175kg/h
暖房のめやす	木造6畳まで、コンクリート9畳まで			
外形寸法(mm) (高さ×幅×奥行)	400×480×100 (ベース170)			
重量(kg)	7.4			
電気消費量(W)	強/弱 25/18			
接続	ガス	9.5mmφガス用ゴム管		
	電気	AC100V、50/60Hz(電源コード長さ1.8m)		
燃焼方式	プンゼン燃焼式			
給排気方式	開放式			
放熱方式	強制対流式			
点火方式	連続放電、ダイレクト着火方式			
安全装置	<ul style="list-style-type: none"> ○消火センサー ○不完全燃焼防止装置(サーモカップル) ○過熱防止装置(温度ヒューズ、ハイリミットスイッチ) ○電流ヒューズ ○停電安全装置 ○転倒時ガス遮断装置 ○逆火安全装置(バイメタルスイッチ) 			

保管とアフターサービス

●保管(長期間使用しない場合)

- 各部の汚れを取り除き、ほこりなどの異物が入らないようにビニールをかけてください。
- 特にガスの接続口にはほこりやごみが入って通路をつまらせないように注意してください。
- 湿気やほこりの少ないところへ保管してください。
- お求めになったときの箱に入れておかれると便利です。

●アフターサービスのお申し込み

サービスのお申し込み

- 14ページの「故障かな?とと思ったら」の項を見てもう一度ご確認ください。確認のうえ、それでも不具合な場合、あるいはご不明な場合はご自分で修理なさらないで買い求めの販売店またはもよりの大阪ガスショップ、もしくは大阪ガス支社にご連絡ください。なお、ご連絡いただくときは、次のことをお知らせください。

- (1) 品名……(ファンヒーター)
- (2) 品番……器具背面下部に貼付してあります。

(例)



- (3) 現象……(できるだけ詳しく)
- (4) お名前・ご住所・電話番号・道順……(できるだけ詳しく)

転居される場合

- ガスには都市ガス13種類およびLPガスの区分があります。ガスの種類が異なる地域へ転居される場合には、器具の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認のうえ、買い求めの販売店またはもよりの大阪ガスショップ、もしくは大阪ガス支社にご相談ください。

この場合調整・改造に要する費用は保証期間内でも有料となります。

保証書について

- この器具には保証書がついています。このファンヒーターは保証書に記載のように、器具の故障について修理いたします。詳しくは保証書をごらんください。保証書を紛失されますと、無料修理期間であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。

点検整備のおすすめ(有料)

- 長期、安全快適にご使用いただくために定期的に(3シーズンに1回程度)「点検整備」を受けられることをおすすめします。
- 「点検整備」は、買い求めの販売店またはもよりの大阪ガスショップ、もしくは大阪ガス支社にご用命ください。(有料)
- 「点検整備」の内容は、下記の通りです。
 - ① 機能部品の点検、確認
 - ② 清掃整備

MEMO

MEMO

おねがい

ガスくさいときは、ガス元栓を閉め、窓を全開にしてから(火気に注意して)
大阪ガス支社、サービスショップにご連絡ください。